

秩父市の教育

令和8年度



秩父市教育委員会

秩父市の市章、市歌、花・木・鳥

秩 父 市 章



大正 15 年（1926 年）4 月 8 日に制定され、平成 17 年の 4 市町村合併後も、秩父市の市章として採用されました。

秩父市の「父」の字を図案化したもので、協和の精神を表現しています。

秩 父 市 歌

秩 父 市 歌

勝 承夫 作詞
下總 皖一 作曲

青空のもと みどりかがやき
山ふところに 光あつまる
若鮎はしる 荒川の瀬に
進みてやまぬ 力こもりて
わが秩父市は希望のふるさと
ははその森 風は清らに
糸織る歌を はるかたえて
古今の文化 花咲くところ
進取の夢も みのるよろこび
わが秩父市の未来ははてなし
武甲の峯を 雲はいろどり
観光樂し さくらもみじに
幸ある町よ 人あたたかに
平和の理想 永遠にかわらず
わが秩父市は心のふるさと

秩父市の花・木・鳥



花
シバザクラ



木
カエデ



鳥
オオルリ

目 次

秩父市教育大綱	2
秩父市の概要	3
秩父市の教育の概要	4
秩父市教育委員会教育長・教育委員	5
令和8年度 秩父市一般会計歳出予算額一覧表・教育費予算（歳出）	6
秩父市教育委員会の機構	8
秩父市立小・中学校一覧表	9
秩父市立小・中学校施設の現況	10
令和7年度 学校施設整備状況	12
令和8年度 秩父市学校教育推進プラン＜秩父市の未来を担う人材の育成＞	13
令和8年度 学校教育の指導の重点	14
令和8年度 県・市等研究委嘱校及び各校の研究主題一覧	20
特別支援教育	22
学童保育	24
学童保育室一覧表	27
秩父市コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）	28
秩父市教育研究所	29
教育相談	34
奨学金制度	36
学校保健	37
学校給食	38
文化財の保存・活用	41
資料館	51
生涯学習	53
芸術文化	56
青少年育成	57
図書館	59
社会体育	64
市営体育施設の現況	70
各種委員会名簿	74
学校医・学校歯科医・学校薬剤師名簿	75

秩父市教育大綱〔令和 8 (2026) 年度～令和 11 (2029) 年度〕

【基本理念】ともに生きる力を培い、自立した人間を育む教育

【基本方針】

1 誰一人取り残さない学びの保障と、主体的・対話的な学びの推進

すべての子どもたちが平等に教育の機会を受けられるよう、誰一人取り残さない教育を進めていきます。基礎学力の定着と主体的・対話的で深い学びの実現に取り組みます。さらに、未来を切り拓くための力「思考力・判断力・表現力」の育成に努めます。また、一人一人の個性や特性に応じた教育を充実させ、それぞれの可能性を伸ばしていきます。

2 体験を通じて学び、地域への愛着と誇りを育む教育の推進

自然や文化とふれあう体験活動を通じて、実践的な学びの機会を充実させ、豊かな感性や社会性を育みます。また、秩父の地域資源を活用した学習を通じ、ふるさとへの愛着と誇りを持ち、地域の中で活躍できる環境を整えます。地域社会と連携しながら部活動の地域展開を着実に進め、子どもたちの学びや成長を支える新たな仕組みづくりを進めます。

3 幸せに生き、社会を支える人材の育成

教育によって、一人一人がたくましく幸せに生きる力を育てることを目指します。人や環境を大切に、多様な価値観を理解し尊重できる、社会の担い手を育てます。学校・家庭・地域が連携協力しながら、子どもたちの健やかな成長と社会的自立を支えていきます。

4 新たな学習環境の整備と、将来を見据えた学校のあり方の検討

子どもたちが安全・安心に学べるよう、防災・防犯・感染症対策等の強化を図るとともに、ICT 環境の整備や学校施設の維持・改善に取り組みます。あわせて、今後の人口動向や地域の実情を踏まえ、よりよい教育環境を実現するために、学校の規模や配置のあり方について、将来を見据えた検討を進めます。また、学校における働き方改革を推進し、教職員が安心して働ける教育環境を構築します。

5 生涯にわたる学びと、スポーツを通じた健康づくりの推進

市民が年齢や立場に関わらず学び続けられるよう、多様な学習機会を提供し、生涯学習の推進に努めます。公民館や図書館などの施設を活用し、地域全体で学びを支える環境を整えて行きます。あわせて、市民の健康を増進し豊かな心を育むために、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境をつくり、世代を超えた地域内活動の充実並びに交流の促進を図ります。

6 文化財の保存・活用と、伝統を担う人材の育成

地域に受け継がれてきた文化財を保存・継承し、市民が地域の歴史や文化の価値を理解・実感できる機会をつくります。また、子どもたちの学びの場において、伝統芸能や祭り等の文化に親しむことで、将来の担い手を育成していきます。

秩父市の概要

〔地勢〕

秩父市は、埼玉県の北西部にあり、東京都心まで約 60～80km 圏に位置している。

地域のほとんどが秩父多摩甲斐国立公園の区域及び武甲・西秩父県立自然公園の区域であり、市域の 87%は森林で、その面積は埼玉県の森林の約 40%を占めており、自然環境に恵まれた地域である。三宝山、雲取山等 2,000m 級の山々が県境に連なり、甲武信ヶ岳に源を発する荒川が地域の中央を流れる山紫水明の地である。

市の面積は 577.83km² で、埼玉県全体(3,797.75km²)の約 15%を占めている。

〔歴史〕

○地名のおこり

チチブの地名が歴史上に初めて登場したのは、旧事紀・国造本紀の「知知夫国造……」であり、知知夫が秩父となるのは元明天皇の和銅 6 年以降と言われている。

地名のおこりは、諸説（国造知知夫彦命の知知夫、イチョウの木の古語チチニキ、鍾乳石を乳石と呼んだ等）あるが定説はない。

○人の住み始めから秩父市の形成まで

秩父地方に展開した人類の跡は、古くは旧石器時代に遡る。秩父下蒔田遺跡より約 1 万 6 千年前の石器が出土しており、秩父地方最古の遺跡となっている。

慶雲 5 年（708 年）武蔵国秩父郡から和銅が献上され、元号が和銅に改元されたことが「続日本紀」に記されており、貨幣史を考証する上で歴史的に重要な史実となっている。

天正 18 年(1590 年)徳川家康の関東入国を機にその支配下におかれ、寛文 3 年(1663 年)忍藩主阿部忠秋の領地となった。近世期には、絹の生産が農家の副業となり、養蚕、製糸から居座機による織布まで一貫して行われ、秩父絹として今日まで受け継がれる秩父の特産品となった。また、国指定重要有形民俗文化財に指定されている秩父祭屋台もこの時期には曳き廻されていたと伝わる。

明治 4 年忍藩から忍県に属し、同年 11 月入間県となり、同 6 年熊谷県、更に同 9 年に現在の埼玉県に属することになった。武蔵七党の一つである丹党中村氏が開いた中村郷は大宮郷となり、市町村施行に伴い、明治 22 年 4 月大宮町となり、大正 5 年秩父町と改称された。

その後、昭和 25 年 4 月に市制を施行。同 29 年 5 月から同 33 年 5 月まで、4 回にわたる隣接町村との合併が行われた。更に平成 17 年 4 月 1 日、吉田町、大滝村、荒川村と合併し、新秩父市が誕生した。現在、新市発足後 22 年目を迎え、教育施設の整備、教育内容の更なる向上や文化財の保存・活用に取り組んでいる。

R8.5.1 現在

人 口 55,813 人 世帯数 25,982 世帯 面 積 577.83 km²

秩父市の教育の概要

1 秩父市教育大綱「基本方針」抜粋

- 1 誰一人取り残さない学びの保障と、主体的・対話的な学びの推進
- 2 体験を通じて学び、地域への愛着と誇りを育む教育の推進
- 3 幸せに生き、社会を支える人材の育成
- 4 新たな学習環境の整備と、将来を見据えた学校のあり方の検討
- 5 生涯にわたる学びと、スポーツを通じた健康づくりの推進
- 6 文化財の保存・活用と、伝統を担う人材の育成

2 教育予算額

(単位：千円)

教育費	令和 8 年度予算額	令和 7 年度予算額	比較増減額
	3,138,060	3,330,149	△192,089

3 学校数、児童・生徒数等

R8.5.1 現在

	小学校	中学校	合計
学校数	13 校	8 校	21 校
児童・生徒数	2,310 人	1,304 人	3,614 人
教職員数	252 人	152 人	404 人

4 給食施設数

調理場数	受配校数	調理方式	運営方式
5 か所	21 校	センター方式	調理委託 5

5 社会教育施設数

公民館数	図書館数	資料館数
11 か所	4 か所	3 か所

6 指定文化財件数

国指定等文化財	県指定等文化財	市指定文化財	合計
40 件	56 件	196 件	292 件

秩父市教育委員会教育長・教育委員



教育長職務代理者
浅海 純一



委 員
萩原 重範



教 育 長
前野 浩二



委 員
土橋 慶子



委 員
根岸 和美

職 名	氏 名	現 任 期 (令和8年8月1日現在)
教 育 長	前野 浩二 まえの こうじ	令和3年4月1日～令和9年3月31日
教育長職務代理者	浅海 純一 あさ うみ じゅん いち	令和8年5月25日～令和12年5月24日
委 員	萩原 重範 はぎ わら しげ のり	令和5年6月22日～令和9年6月21日
委 員	土橋 慶子 ど ばし けい こ	令和6年5月25日～令和10年5月24日
委 員	根岸 和美 ね きし かず み	令和7年5月25日～令和11年5月24日

令和8年度 秩父市一般会計歳出予算額一覧表

(単位:千円)

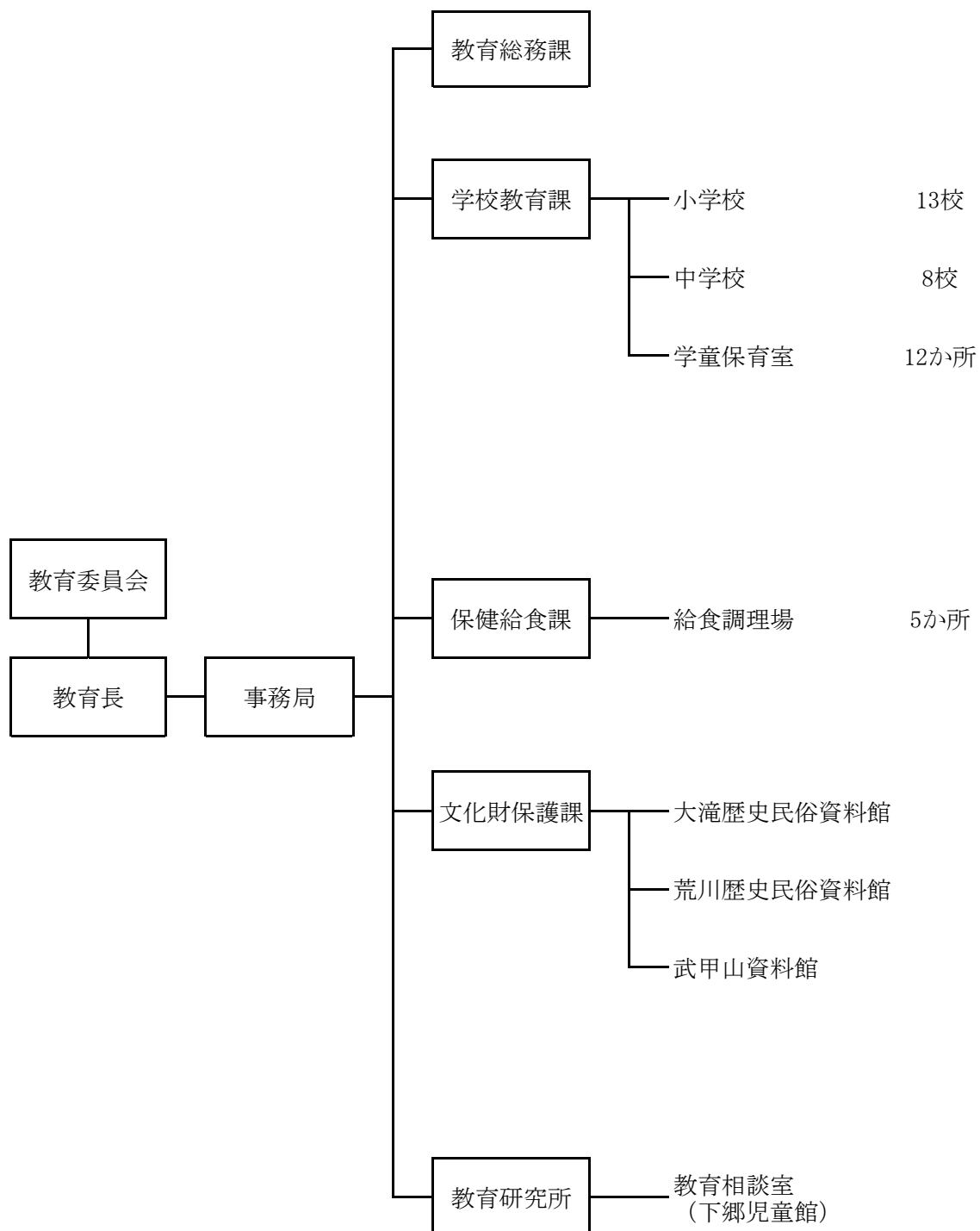
款	令和8年度予算額	構成割合%
1 議 会 費	216,233	0.7%
2 総 務 費	3,917,804	12.9%
3 民 生 費	12,394,935	40.7%
4 衛 生 費	2,919,302	9.6%
5 労 働 費	86,495	0.3%
6 農林水産業費	643,545	2.1%
7 商 工 費	773,418	2.5%
8 土 木 費	2,339,839	7.7%
9 消 防 費	1,224,660	4.0%
10 教 育 費	3,138,060	10.3%
11 災 害 復 旧 費	4	0.0%
12 公 債 費	2,435,323	8.0%
13 諸 支 出 金	294,957	1.0%
14 予 備 費	45,425	0.1%
歳 出 合 計	30,430,000	100%

令和8年度 教育費予算(歳出)

(単位:千円)

費 目		令和8年度予算額	令和7年度予算額	比較増減額
一 般 会 計 総 額		30,430,000	31,670,000	△ 1,240,000
教 育 費 総 額		3,138,060	3,330,149	△ 192,089
1 教育総務費		675,962	652,950	23,012
	1 教 育 委 員 会 費	3,822	3,764	58
	2 事 務 局 費	507,893	492,330	15,563
	3 教 育 研 究 所 費	164,247	156,856	7,391
2 小学校費		780,979	446,402	334,577
	1 学 校 管 理 費	352,058	329,398	22,660
	2 教 育 振 興 費	95,577	117,004	△ 21,427
	3 学 校 建 設 費	333,344	0	333,344
3 中学校費		257,610	792,165	△ 534,555
	1 学 校 管 理 費	175,068	164,515	10,553
	2 教 育 振 興 費	82,542	132,688	△ 50,146
	3 学 校 建 設 費	0	494,962	△ 494,962
4 社会教育費		524,348	572,206	△ 47,858
	1 社 会 教 育 総 務 費	180,692	172,393	8,299
	2 文 化 財 保 護 費	102,960	160,779	△ 57,819
	3 歴 史 文 化 伝 承 館 費	9,978	10,248	△ 270
	4 資 料 館 費	12,514	16,984	△ 4,470
	5 公 民 館 費	127,109	117,065	10,044
	6 図 書 館 費	91,095	94,737	△ 3,642
6 保健体育費		899,161	866,426	32,735
	1 社 会 体 育 費	16,922	13,834	3,088
	2 体 育 施 設 費	217,195	268,894	△ 51,699
	3 学 校 給 食 費	665,044	583,698	81,346

秩父市教育委員会の機構



秩父市立小・中学校一覧表

小学校

R8. 5. 1 現在

学校名	住所	校長名	教頭名	電話番号
秩父第一小学校	上宮地町 36 番 11 号	櫻 井 隆 夫	中 村 勝 代	22-0003
花の木小学校	上町二丁目 21 番 37 号	門 倉 稔	山 中 崇	22-0607
西小学校	金室町 9 番 46 号	山 中 桂 一	飯 島 孝 行	22-0221
南小学校	野坂町二丁目 14 番 29 号	佐々島 忠 重	宮 下 尚 之	22-1299
尾田蒔小学校	寺尾 2375 番地	島 寄 紀 江	田 嶋 雄 一	23-9123
原谷小学校	大野原 2991 番地	井 上 淳一郎	松 本 美 香	22-0844
久那小学校	久那 2183 番地 1	大 場 正 幸	邊 見 梓	22-1530
高篠小学校	山田 2619 番地	真 下 泰 明	飯 島 克 行	22-0659
大田小学校	太田 1661 番地	旭 和 久	増 雅 代	62-0651
影森小学校	下影森 1104 番地	浅 見 和 良	須 永 伸 一	22-0779
吉田小学校	下吉田 3833 番地	山 田 英 加	遠 山 宗 則	77-0014
荒川東小学校	荒川上田野 1755 番地	平 岡 大 祐	坂 本 文 孝	54-1009
荒川西小学校	荒川贅川 840 番地	浅 見 兆 仁	川 島 哲 昭	54-0004

中学校

学校名	住所	校長名	教頭名	電話番号
秩父第一中学校	滝の上町 9 番 22 号	宮 本 典 行	根 岸 秀 和	22-1142
秩父第二中学校	上町三丁目 13 番 48 号	横 田 健 男	長 尾 哲 也	22-0646
尾田蒔中学校	寺尾 2006 番地	河 村 康 郎	家 内 慧	23-9234
高篠中学校	山田 2647 番地	飛 川 成 正	中 田 朋 絵	22-0685
大田中学校	太田 1661 番地	中 島 悠 介	猪 野 知 典	62-0051
影森中学校	上影森 53 番地	福 島 剛	石 田 真 一	22-0778
吉田中学校	下吉田 6402 番地	鈴 木 顕	梅 沢 貴 史	77-0015
荒川中学校	荒川日野 23 番地	小 泉 貴 寛	磯 田 剛	54-1010

秩父市立小・中学校

学 校 名	児 童 ・ 生 徒 数			学級数	県教職 員数	校 舎				
	男	女	計			建築年	鉄 筋 (㎡)	鉄 骨 その他 (㎡)	木 造 (㎡)	計 (㎡)
秩父第一小学校	56	63	(4) 119	(3) 9	[15] 18	昭42.3	3,897	110	0	4,007
花の木小学校	156	145	(15) 301	(3) 15	[23] 25	昭52.2	4,771	92	0	4,863
西 小 学 校	149	152	(27) 301	(6) 18	[26] 29	昭54.6	6,212	131	0	6,343
南 小 学 校	92	78	(10) 170	(3) 9	[15] 17	昭63.9	4,057	105	0	4,162
尾田蒔小学校	63	72	(9) 135	(2) 8	[12] 14	平25.3	4,238	67	0	4,305
原 谷 小 学 校	220	205	(39) 425	(8) 23	[37] 41	平7.3	6,193	102	0	6,295
久 那 小 学 校	18	10	(4) 28	(2) 5	[8] 10	昭62.3	1,878	65	0	1,943
高 篠 小 学 校	103	94	(14) 197	(4) 11	[17] 20	平22.3	4,100	33	10	4,143
大 田 小 学 校	35	38	(2) 73	(2) 8	[12] 15	昭49.3	1,555	112	0	1,667
影 森 小 学 校	185	145	(12) 330	(4) 16	[22] 24	昭55.3	4,234	74	20	4,328
吉 田 小 学 校	62	64	(9) 126	(2) 8	[12] 14	昭56.3	3,260	484	35	3,779
荒川東小学校	38	44	(5) 82	(3) 9	[14] 17	平21.3	3,583	49	0	3,632
荒川西小学校	7	16	(0) 23	(0) 3	[6] 8	昭58.3	2,380	72	13	2,465
計	1,184	1,126	(150) 2,310	(42) 142	[219] 252		50,358	1,496	78	51,932

秩父第一中学校	239	260	(23) 499	(5) 18	[33] 36	平20.1	10,516	279	0	10,795
秩父第二中学校	113	110	(7) 223	(2) 8	[19] 21	昭48.3	7,017	134	0	7,151
尾田蒔中学校	40	36	(9) 76	(3) 6	[14] 16	昭57.3	2,328	78	0	2,406
高 篠 中 学 校	63	45	(8) 108	(3) 6	[14] 16	昭60.3	3,070	69	0	3,139
大 田 中 学 校	21	18	(1) 39	(1) 4	[10] 12	昭59.3	1,542	90	0	1,632
影 森 中 学 校	101	99	(7) 200	(2) 8	[18] 20	昭61.3	3,387	126	0	3,513
吉 田 中 学 校	47	35	(6) 82	(2) 5	[14] 17	平19.11	3,983	68	33	4,084
荒 川 中 学 校	35	42	(3) 77	(2) 5	[12] 14	昭55.3	3,330	112	0	3,442
計	659	645	(64) 1,304	(20) 60	[134] 152		35,173	956	33	36,162

() 内は、特別支援学級に在籍する児童生徒数及び学級数の再掲
[] 内は、事務職員・栄養教諭・養護教諭を除いた県教職員数の再掲

施 設 の 現 況

R8.5.1 現在

屋 内 運 動 場					プ ー ル		校 地 保 有 面 積 (㎡)		
建築年	鉄 筋 (㎡)	鉄 骨 その他 (㎡)	クラブ ハウス (㎡)	計 (㎡)	建築年	面 積 (㎡)	建物敷地	屋外運動場	計
平23.4	1,066	0	0	1,066	昭43.7	25×13	9,411	※2	9,411
平5.3	1,252	0	175	1,427	昭45.10	25×13	12,563	11,251	23,814
平14.3	1,268	0	0	1,268	平26.4	25×13	14,606	10,072	24,678
平25.3	1,024	0	0	1,024	平21.3	25×13	8,131	10,193	18,324
平26.2	974	0	0	974	平5.7	25×13	8,445	6,308	14,753
平7.3	1,208	0	386	1,594			14,672	10,982	25,654
平26.2	831	0	0	831	昭44.7	25×11.5	5,589	5,356	10,945
平22.3	1,197	0	0	1,197	平23.5	25×13	11,977	6,582	18,559
平27.3	788	0	0	788	平27.3	25×11	4,652	※1 15,271	19,923
平26.2	943	0	0	943	昭55.7	25×13	6,147	9,439	15,586
昭49.2	0	595	0	595	昭43.8	25×13	4,739	8,574	13,313
昭56.3	856	0	0	856	平22.3	25×13	9,544	4,805	14,349
昭56.3	783	0	0	783	平7.12	25×13	9,784	4,185	13,969
	12,190	595	561	13,346			120,260	103,018	223,278

平20.1	2,332	0	0	2,332	平20.1	25×13	15,229	27,100	42,329
平13.3	1,810	0	0	1,810	平14.3	25×13	16,645	20,558	37,203
昭58.3	0	714	0	714			4,700	12,394	17,094
平21.1	1,400	0	0	1,400	昭46.7	25×13	5,243	9,269	14,512
昭60.3	768	0	0	768			2,736	※1 15,271	18,007
平5.3	1,370	0	448	1,818	昭40.8	25×15	9,646	10,409	20,055
平19.11	1,341	0	0	1,341			11,007	20,766	31,773
平18.3	1,388	0	0	1,388	昭56.7	25×13	10,017	24,702	34,719
	10,409	714	448	11,571			75,223	140,469	215,692

※1 大田小学校と大田中学校の屋外運動場は共有で使用している

※2 市営宮地グラウンド(P70参照)を利用

令和7年度 学校施設整備状況（小学校）

学 校 名	工 事 名	学 校 名	工 事 名
秩父第一小	1階リフト操作室底設置工事	高 篠 小	プール内槽底塗装改修工事
花 の 木 小	プールろ過装置改修工事 昇降口手摺り設置工事	大 田 小	図書室・たんぼぼ教室空調機改修工事
西 小	放送設備更新工事	影 森 小	5年2組空調機改修工事
南 小	校庭スピーカー改修工事	吉 田 小	汚水処理施設放流ポンプ2台交換工事
尾 田 蒔 小	体育館ドレン改修工事	荒 川 東 小	実施なし
原 谷 小	放送設備チャイムユニット改修工事	荒 川 西 小	校務員室流し排水管つまり改修工事
久 那 小	教室空調機改修工事		

令和7年度 学校施設整備状況（中学校）

学 校 名	工 事 名	学 校 名	工 事 名
秩父第一中	渡り廊下等雨漏り改修工事	大 田 中	校舎大規模改造工事 体育館前ハンドホール更新工事 校舎1階給水管引替工事
秩父第二中	体育館屋根雨樋改修工事 トイレ改修工事	影 森 中	保健室エアコン改修工事
尾 田 蒔 中	体育館大規模改造工事	吉 田 中	教室網戸改修工事
高 篠 中	消防用設備改修工事	荒 川 中	PAS用接地工事 センサー増設・設定工事

1 確かな学力と自立する力の育成

重点目標と主な取組内容

(1) 一人一人を伸ばす教育の推進・学級経営の充実

- ◆ 秩父市・授業スタンダードの視点を踏まえ指導事項・学習内容を明確にした授業の展開
- ◆ 単元など内容や時間のまとまりを見通した授業づくりの推進
- ◆ 一人一人の伸びや非認知能力に着目した指導の充実（埼玉県学力・学習状況調査の活用）
- ◆ スマイルドリルを活用した基礎基本の定着（長期休業中の持ち帰り）
- ◆ 児童生徒が1人1台学習用端末の特性を生かした効果的な活用
- ◆ 児童・生徒エージェンシーを重視した授業改善・学級経営
- ◆ 児童生徒との信頼関係と学習規律の確立
- ◆ 児童生徒との対話や良さを認める言葉かけを通じた信頼関係の構築
- ◆ 学級のきまり・生活のきまりの共通理解、一貫した指導を大切にしたい学習規律の確立

(2) 英語教育の強化・充実

- ◆ 英語指導力向上研修の実施及び外国語授業改善ブックレットの活用
- ◆ 英検 IBA による英語力の把握と結果の活用（中学校卒業段階における英検 3 級合格レベル以上生徒の割合の向上）
- ◆ ALT を活用した英語の使用機会の充実（ALT 通信の配信・英語イベントの実施）

(3) 家庭学習・読書活動の習慣化

- ◆ 家庭学習につながる授業づくり
- ◆ 家庭学習時間・読書量増加への目標設定
- ◆ 読書月間等の設定、学校図書館の有効活用



令和8年度

秩父市学校教育推進プラン

＜秩父市の未来を担う人材の育成＞



2

豊かな人間力と健やかな体の育成

重点目標と主な取組内容

(1) いじめ・不登校対策の充実と積極的な生徒指導の推進

- ◆ 積極的ないじめ認知と 100% 解消に向けた取組の充実
- ◆ 早期発見・早期対応を軸とした、児童生徒の状況に即した不登校対策の推進（児童生徒支援ガイドブックの活用）
- ◆ ICT や相談員を活用した教育相談・学習保障の充実
- ◆ 校内教育支援センターの活用や秩父市教育相談室及び関係機関と連携した児童生徒の居場所づくり
- ◆ 情報モラル・ICT リテラシー教育の充実

(2) 体力の向上と学校体育活動の推進

- ◆ 新体力テストの分析と個人目標値の活用
- ◆ 運動好きな児童生徒を育成する体育授業
- ◆ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進

(3) 道徳教育の充実と人権教育の推進

- ◆ 「考え、議論する道徳」授業の実践と「彩の国の道徳」の活用
- ◆ 育他の大切さを認めることができる児童生徒を育てる人権教育の推進
- ◆ 人権に関する知的理解の深化・人権感覚の醸成・人権教育の充実

(4) 共生社会の実現を目指した特別支援教育の充実

- ◆ 関係機関と連携した就学支援体制の強化
- ◆ 特別支援教育補助員の配置と有効活用

3

秩父ならではの特色ある教育活動の推進

重点目標と主な取組内容

(1) 秩父のよさを実感できる体験活動の推進

- ◆ 生き方指導としての道徳指導の推進（自己理解の深化・将来への目的意識や自らの意思で道徳を選択する能力の醸成）
- ◆ 身に付けさせたい力を明確にしたキャリア教育の推進
- ◆ チャレンジスクール、ジオパークを活用した体験学習の推進
- ◆ 「理科大好き」講座・おもしろ実験教室（緑の少年団活動及び「活樹」教育の推進）
- ◆ 緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動・找って、使って、継いで、育てる）

(2) 地域教育力活用事業の推進

- ◆ コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的取り組みの推進
- ◆ チチブ・アフタースクールスタディ（夜間）の開催

(3) 伝統芸能・文化の継承と人材育成

- ◆ 「秩父市伝統文化に親しむ日」の周知と各地域に根ざした伝統文化の継承学習
- ◆ （祭り、太鼓、獅子舞、神楽、秩父音頭等）
- ◆ 「武甲山に関する図画・作文展」の開催

(4) 学童保育室の充実

- ◆ 指導員の資質向上研修の実施
- ◆ 安全・安心な学童保育室の運営

4

質の高い学校教育のための環境の充実

重点目標と主な取組内容

(1) 校種間の連携と教職員の資質向上

- ◆ 就学前教育とのなめらかな接続（接続期プログラムの活用）
- ◆ 連続性、系統性を重視した教育課程の編成
- ◆ 各種推進委員会の開催（学力・体力・不登校等）
- ◆ 学校支援訪問・指導主事訪問の活用
- ◆ 教員研修プラットフォームを活用した自主的な研修

(2) 安全・安心な学校給食の充実と食育の推進

- ◆ アレルギーに関する講習会の開催
- ◆ 栄養職員と連携した食育の推進
- ◆ 地域食材の積極的な活用

(3) 安全・安心の確保と危機管理体制の強化

- ◆ 主体的に防災行動を育む防災教育の推進
- ◆ 「すくーる」を活用したセーフティネットの充実
- ◆ 地域と連携した見守り活動の推進
- ◆ 野生動物による被害防止に向けた啓発

(4) 新たな社会状況の変化への取組

- ◆ DX、教員業務支援員活用による業務改善
- ◆ 休日部活動の地域展開（地域クラブ活動）に向けた取組の推進
- ◆ 小学校における教科担任制の推進
- ◆ SDGs の実現に向けた教育の実践による「持続可能な社会の創り手」の育成

◆ は特に重点を置いている取組内容です。

秩父市教育委員会【教育総務課】【学校教育課】【保健給食課】【文化財保護課】

〒368-8686 秩父市熊木町 8 番 15 号 <https://www.city.chichibu.lg.jp/1898.html>



令和8年度 学校教育の指導の重点

項 目	指 導 の 重 点
1 学校経営	○創意を生かし、児童生徒や地域の実態に即した特色ある学校づくりに努める。 ・学校の教育目標実現のために、経営方針や重点目標を明確にし、校長を中心に全教職員一人一人の英知を集結し、適切な教育課程の編成・実施・評価に努める。 ・学校の教育活動を自ら点検・評価を行って成果を検証し、教育課程や指導方法の工夫・改善に努める。また学校評価の情報を保護者や地域等に提供し、地域に信頼される学校づくりに努める。 ・「地域とともにある学校づくり」を目指し、学校運営協議会を中心としたコミュニティ・スクールの運営を推進する。 ・「秩父市学校教育推進プラン」を基盤とした取り組みを家庭・地域社会と連携して展開する。 ・幼保・小・中・特別支援学校、高等学校、家庭、地域社会と積極的な連携や交流を推進して特色ある教育活動を展開する。 ・学校を安全・安心な居場所として保障し、様々な事情を抱える多様な児童生徒が、誰一人取り残されないように取り組む。 ○教職員の資質の向上に努める。 ・教職員の働き方改革を推進し、教師が活力をもって児童生徒と向き合えるようにする。 ・ライフステージに応じた研修の充実や教育課題を明確にした校内研修に積極的に取り組む。
2 学級経営	○学校教育目標の達成を図り、安心して過ごせる魅力ある学校づくりに努める。 ・学校や学年の経営方針に基づき、学級経営の創意工夫に努める。 ○児童生徒一人一人が自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重する学級経営 ・児童生徒理解を深め、児童生徒と教師、児童生徒相互の信頼関係を育み、望ましい人間関係の形成を実現する。 ○児童生徒が様々な活動に自主的、実践的に取り組む学級経営 ・児童生徒一人一人が認められ、よさや可能性を発揮できる学級づくりに努め、他者に寛容で共感的な学級の雰囲気（支持的な風土）を醸成する。 ○特別支援教育の視点をもち、個に応じた指導や支援の充実に努める。 ・丁寧な児童生徒理解、肯定的な関わり方、教員間での情報共有に努め、自己肯定感を高めさせるような働きかけを行う。

3 学習指導	○「確かな学力」と「自立する力」を育成する授業の創造に努める。 ・児童生徒の実態を踏まえ、学習形態や指導体制の工夫・改善に取り組み、個に応じた指導の充実により、資質・能力の育成を図るとともに、分かる喜びを実感させたり学ぶ意義を認識させたりすることで、学習意欲の向上に努める。 ・家庭と連携して宿題や復習などを適切に課すなど家庭学習に関する指導に努めることで、学習習慣を確立させるとともに、学習内容の確実な定着を図る。 ・令和版「小・中学校授業改善リーフレット チチブ・チャレンジ」を活用し、教員の指導力向上を図る。 ○児童生徒の思いや願いを生かす学習活動・共感的理解に基づく評価の充実に努める。 ・多様な学習展開や教材の工夫、ICTの活用等、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け学習過程や指導方法の工夫・改善に努める。 ・児童生徒一人一人に確実に身につけているかどうかを適切に評価することで、学習内容の確実な定着と学習意欲の向上を図るとともに、教師自らの指導を振り返り改善するなど、検証改善サイクルの確立に努める。 ・児童生徒の適切な言語活動を促すように、学校全体における言語環境の整備に努める。
4 生徒指導	○心豊かな児童生徒の育成を目指す。 ・管理職のリーダーシップの下、全教職員の共通理解に基づいた校内指導体制を確立し、各教科、特別の教科道徳、総合的な学習の時間、特別活動の指導との関連を図りながら、積極的な生徒指導を推進する。 ・児童生徒のもつそれぞれの特徴や傾向をよく理解し、深い信頼関係に基づく指導・援助に努めるとともに、児童生徒の望ましい人間関係づくりを進める。 ・児童生徒の発達段階と特性を十分考慮し、積極的に自己を生かしていくことができるよう教育活動全体を通して指導・援助する。 ・小中連携をはじめ、地域の各学校相互の協力関係を一層密にするとともに、家庭・地域社会・警察・関係諸機関等との緊密な連携を図り、いじめ・不登校対策を推進する。
5 進路指導・キャリア教育	○自らの生き方を考え主体的に進路を選択できるよう、全教職員の協力体制を整備し、進路指導・キャリア教育の充実を図る。 ・児童生徒の実態に応じた指導計画の作成とその実施を図る。 ・一人一人が進路に対する目的意識を高めるとともに発達段階に応じて望ましい勤労観や職業観を身に付け、希望と自信をもって積極的、意欲的に学校生活に取り組めるよう、児童生徒理解を基盤にした指導・援助を計画的、組織的、継続的に行う。 ・児童生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていけるよう特別活動を要としつつ各教科の特質に応じて、キャリア教育の充実を図る。 ・生徒一人一人の能力の適正、興味、関心及び進路希望などに十分配慮し、自らの意志と責任で進路を選択決定できるよう指導・支援に努める。

6 道徳教育	○人間としてのよりよい生き方を考え、実践できる児童生徒の育成を目指す。 ・「特別の教科 道徳」の時間を要として学校の教育活動全体を通じて行う。教科書を活用した道徳の学習はもとより、各教科等の特質に応じて指導の充実を図り、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。 ・全体計画及び全体計画別葉は、校長の方針の下、道徳教育推進教師を中心に、全教職員の参加と協力により作成する。 ・道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を充実させ、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 ・教師と児童生徒の信頼関係及び児童生徒相互の人間関係を深め、家庭や地域社会と連携を図りながら、豊かな体験活動や実践活動を一層充実させ、内面に根ざした道徳性を育成する。
7 総合的な学習の時間	○相互に考え、話し合い、学び合う活動や地域の人々との意見交換や交流活動など、他者と協働して問題解決したり、言語により分析し、まとめたりするなどの学習活動や、各教科等との関連を意識した学習活動の展開に努める。 ・地域や学校、児童生徒の実態に応じ、学校としての目標や内容を定め、全体計画を作成して総合的な学習の時間の方針を明確にする。 ○学習活動の計画に当たっては、地域の学習機関や学習環境の積極的な活用、学校図書館やＩＣＴ機器などの学習環境の整備とともに、保護者や地域の人々の協力が得られるような支援体制づくりに努める。 ・秩父ならではの特色ある教育活動を、環境保全・伝統文化等の視点から学習計画を立て、それを実践し、文化を継承できる人材を育成する。
8 特別活動	○様々な集団活動に自主的・実装的に取り組み、集団や自己の課題を解決することをとおして、資質・能力の育成を図る。 ・学級経営の基盤となる学級活動（１）において、課題の発見や解決のための話し合いと合意形成による自治的な活動を充実させるとともに、学級活動（２）においては、一人一人が自己の課題を捉え、意思決定し実践することができるよう指導を工夫し、指導と評価の一体化を図る。 ・児童会・生徒会活動、クラブ活動、学校行事については、それぞれの特質を踏まえ、教師の適切な指導の下、児童生徒の自主的・実践的な活動が効果的に展開されるようにする。 ・小中連携や生徒指導の機能の充実を図るとともに、日常生活や学習への適応を図り、児童生徒が主体的に活動できる機会を設定する。 ・ICTを効果的に活用し、話し合い活動や振り返り、情報等の共有を充実させるとともに、直接的な体験活動を重視しながら、よりよい人間関係の形成や集団への所属感・連帯感を深め、豊かな人間性や社会性の育成を図る。
9 学校教育相談	○児童生徒が抱える悩みや不安などに対し、本人又は保護者などへの相談活動等を通じて解消を図り、よりよい人格の成長の援助に努める。 ・気になる児童生徒への呼び出し相談や定期相談・チャンス相談等、相談活動の活性化に努める。 ・保護者からの教育相談に適切に対応し、必要に応じた他機関との積極的な連携を図る。 ・いじめを認知した場合は、被害児童生徒に寄り添い、速やかに「いじめ防止対策推進法」に則った組織としての対応を行う。 ・教育支援センターの活用を図り、一人一人に応じた適切な相談対応に努める。 ・教育相談員による訪問支援等を活用し、不登校児童生徒の学校・教室復帰の支援体制づくりに努める。